

令和2年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

鳥取県

行事名称	重要文化財 仁風閣 消防訓練
実施期間・日時	令和3年1月26日(火) 午前9時30分～10時
実施場所	国指定重要文化財 仁風閣(鳥取市東町2丁目121番地)
主催者	鳥取県東部広域行政管理組合鳥取消防署、鳥取市、(公財)鳥取市文化財団

■実施内容

訓練の想定

久松公園付近の焚き火の不始末により仁風閣に飛び火し、火災が発生。

訓練の内容

- ・館内に避難誘導の放送
- ・来館者への避難誘導
- ・施設の職員による初期消火訓練(屋外消火栓を利用した消火)、その後鳥取消防署(ポンプ車)による消火訓練を行った。火点を2箇所設定し、4本の筒先で消火した。
- ・総評(鳥取消防署)
- ・予防査察(鳥取消防署)

参加者及び役割分担

仁風閣職員：館内放送、避難誘導、初期消火訓練

鳥取消防署：消防車による消火活動、防火査察

特に工夫した点

- ・火災による被害を最小限に抑えるための、初期消火の初動体制の再確認を行った。
(避難誘導、消火機器の使用方法和通報の手順)
- ・最寄りの消防署出張所から3台の消防車が出動し、消火訓練を行った。
(出張所間の連携の確認)

問題点・課題

- ・仁風閣独自で消火訓練を行っているが、今後、消防署と連携し、専門的な指導のもとに訓練を行うことを確認した。

その他

- ・文化財防火デーに併せて訓練・査察を実施したことで、文化財所有者の防犯・防災に対する意識の高揚を図ることが出来た。日頃より引き続き、文化財所有者に対し防犯・防災意識の向上のため、日頃より巡視及び訓練を強化するよう指導した。

訓練風景

